

江戸時代の粋に遊ぶ

桶屋

薬売り

納豆売り

魚売り

豆腐売り

朝顔売り

唐茄子売り

へっついの直

蚊帳売り

灰買ひ売り

団扇売り

かつては江戸・東京の街あちこちで聞かれた物売りの声・・・江戸の風情をお届けします。

江戸売り声

くずや

梯売り

お宝売り

とこらてん売り

油売り

帯売り

金魚屋

葉唐辛子売り

午後2時開演(午後1時半開場)

8月9日(土)

平成26年

鉛売り

蛸売り

錆掛屋

出演 宮田 章司
ナビゲーター 山縣 基与志

(JAPANOLOGY MUSEUM)

会場 東海道かわさき宿交流館 4階 集会室
料金 1,500円(税込・当日券のみ)
お問合せ 東海道かわさき宿交流館
044-28007321

主催 東海道かわさき宿交流館
後援 NPO法人川崎歴史ガイドの会
企画制作 公益社団法人 日本芸能実演家団体協議会
協力 公益社団法人 落語芸術協会



宮田 章司 (みやたしょうじ) Profile

1933年東京生まれ。通称「お化け煙突」で有名な千住桜木町で幼少時代を過ごし浅草を庭代わりに遊ぶ。1954年漫才師宮田洋容(故人)の門下生になり、翌55年に宮田陽司とコンビを組み『陽司・章司』で漫才界にデビューする。その後、ラジオ・テレビ各局の演芸番組に数多く出演する他、司会者としても活躍。後に、大道芸の坂野比呂志氏(故人)と出会い、江戸売り声の魅力に惹かれ、寄席芸として「江戸売り声」を完成させる。現在日本でただ1人の「江戸売り声百景」和風漫談家として活躍中。

ホームページ <http://www013.upp.so-net.ne.jp/urigoe-miyata/>



次回予告

10月18日(土)
『義太夫』
出演予定 「太夫」 竹本越若
「三味線」 鶴澤賀寿

©東海道かわさき宿交流館の自主企画事業は皆様の寄付金をもとに実施されています。